



広島医療生活協同組合 2019年12月・2020年1月 合併号

# 東広島南支部だより



## 新年のあいさつ

昨年はそれぞれの班活動で大変お世話になりました。新しい組合員さんを迎えて皆さんが今日も頑張っていることと活動しておられます。新年を迎えるにあたり、楽しく、明るい気持ちを日々続けていきたいです。「昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたこと」を可能にするため、自分を変え、社会に働きかける。みんなが協力しあって楽しく明るく積極的に生きる「医療福祉生協の『健康観』」今年も健康に気を付けて、班会に参加しましょう。

東広島南支部長 花岡 誠

## 盛大だった作品展 2019/10/23~28 くららギャラリー

楽しんでる仲間たちの作品展（4 団体協同）が、くららギャラリーで開催されました。約 700 人の入場者があり連日とてもにぎわっていました。

各団体の代表者が集まって作品展のあり方、出品依頼、レイアウト、係（受付）など協議しながら進めてきました。（反省会では次回に向けてのご意見をいただきありがとうございました。）医療生協では、新聞ちぎり絵班・折り紙班・友禅みやびの活動の成果が会場に華を添えていたようです。また、組合員の趣味である水彩画・着物リメイク・鎌倉彫・押し絵・パッチワーク・書など各人の秘めた技を披露いただきありがとうございました。

これからも、一人でも多くの方が目標をもって、何かに取り組むチャンスを見つけていただければと思います。さらに、新しい班（活動）の誕生の一助になればと期待もしています。

（Y）



## 2019 年度資源回収（前半について）



4月～8月の資源回収で大変お世話になりました。

班会の時手に持って、時には車で、電話で集めました。

段ボール・新聞・雑誌・アルミ缶などで 7,861 円、

市役所報償金 6,600 円 合計 14,461 円です。

ありがとうございました。

引き続きよろしくお願いします。（H）



## ローマ教皇「核兵器廃絶」への力強いメッセージ



長崎・広島では被爆者と犠牲者に祈りと黙とうをささげ、福島原発被災者との集いでは、その苦悩を理解し、原発廃止も支持しました。

スピーチで、各国の指導者に向けて、「核なき世界は可能であり、必要だ」と信頼関係の構築を訴えました。

13億人と言われるカトリックの総本山、バチカン市国は2017年採択の「核兵器禁止条約」に、いち早く署名・批准している。あと17か国の批准で発効するこの条約に、日本は署名も批准もしていない。どうして安倍首相がいうように平和の仲立ちができるのか？

心動かされたメッセージから一部紹介——

○「核兵器は、使用はもちろん、製造も保有もゆるされない犯罪であり、倫理に反する。テロ行為です。」

○「核兵器から解放された平和な世界を実現するには、全ての人の参加が必要です。」

○「軍備拡張競争は、資源の無駄遣いです。これは、本来人々の全人的発展に使われるべきものです。今日、何百万という子どもや家族が人間以下の生活を強いられています。」

○「核戦争の脅威による威嚇をちらつかせながら、どうして平和を提唱できるでしょうか。」と。（E）

## <これからの予定>

- ・百歳体操（10-11：45）12/13 12/20 12/27 1/10
- ・ピンポン①（10-11：30）②（13：30-15）  
12/19 1/16 1/30 2/6 2/20
- ・三味線（13-14）12/23 1/6 1/27
- ・囲碁同好会（14：30-15：30）12/23 1/6 1/27
- ・新聞ちぎり絵（13：30-15：30）12/10 1/14
- ・フラダンス（14-15）12/12 1/9
- ・折り紙グループ（14-16）12/5 1/16
- ・にこにこマーチャン 1/15（水）10：00～11：30

<お問い合わせ先> 東広島組合員センター TEL/FAX (082) 423-5994 東広島南支部（花岡）TEL (082) 425-0905

広島医療生活協同組合健康まちづくりセンター（中島）TEL (082) 879-8124 FAX (082) 879-8182